

令和5年度
緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練

実施結果



One heart

～ あの教訓を、
今、そして未来に、繋げたい ～

緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練推進協議会

岩手県実行委員会

はじめに

令和6年元日に発生した令和6年能登半島地震に際し、不幸にして犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練は、緊急消防援助隊の技術及び連携活動能力の向上を目的に、平成8年度から全国を6ブロックに区分して毎年度実施されており、本県では平成11年度の矢巾町、平成19年度の一関市、平成27年度の北上市に次いで4度目の開催となりました。

令和5年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練では、緊急消防援助隊による受援体制及び岩手県内消防相互応援体制の実効性を検証するとともに、受援体制の強化、岩手県内消防応援隊、緊急消防援助隊及び各防災関係機関との連携活動能力の向上を図ることを目的とし実施いたしました。

本訓練は、東日本大震災、平成28年台風第10号被害の被災地である宮古地区を主会場に、岩手県沖を震源とする地震により、宮古地区を中心とする岩手県沿岸地域で甚大な被害が発生したとの想定で行われ、各会場では消防機関をはじめ多くの関係機関にご参加いただきました。

このことにより、緊急消防援助隊や関係機関の活躍する姿を広く周知できたことで、東日本大震災から13年が経過した今、更なる防災意識の高揚が図られたものと考えております。

本訓練を通して、緊急消防援助隊の受援及び部隊運用、関係機関との連携活動等における課題が明らかになり、今後危惧される実災害への対応に向けた大変有意義な訓練となりました。

今後は、本訓練で得られた成果や課題を踏まえ、緊急消防援助隊の円滑な受援体制の一層の強化に努めてまいります。

結びに、訓練の実施に際しまして、多大なご尽力を賜りました消防機関をはじめ、各関係機関の皆様、訓練施設のご提供や訓練運営へのご協力を賜りました協力機関の皆様へ心より御礼を申し上げます。

令和6年3月

緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練推進協議会
岩手県実行委員会 委員長 小林 達広
(宮古地区広域行政組合消防長)

訓練概要

1 訓練目的

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波等の大規模災害を想定し、緊急消防援助隊の要請、参集及び部隊運用等並びに岩手県内の「消防相互応援に関する協定」に基づく応援等について、実践的かつ効果的な訓練を実施し、緊急消防援助隊に対する受援体制及び岩手県内の消防相互応援体制の検証を行うとともに、受援体制の強化、岩手県内消防応援隊、緊急消防援助隊及び各防災関係機関との連携活動能力の向上を図ることを目的とする。

2 基本方針

「令和5年度緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練実施上の重点推進事項」を踏まえ、各訓練にブラインド項目を多く取り入れ、指揮能力の向上を目的とした訓練とするとともに、PDCAサイクルを重視し、各課題を抽出する。

3 訓練重点事項

- 1 地震・津波複合災害等における対応力の強化
- 2 岩手県及び開催地の受援体制の強化と岩手県消防相互応援体制の強化
- 3 関係機関等との連携強化

4 訓練想定

令和5年11月18日（土）8時30分、岩手県沖（日本海溝周辺）を震源とする最大震度6強（マグニチュード9.0）の地震が発生し、岩手県宮古市周辺では、建物倒壊、土砂災害、火災、交通事故等が発生するとともに、津波による浸水等で甚大な被害が発生している。

5 訓練実施日時

令和5年11月18日（土） 8時30分から
令和5年11月19日（日） 13時00分まで

6 主催

総務省消防庁
緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練推進協議会

7 訓練参加機関

(1) 参加消防機関

- ア 緊急消防援助隊（航空部隊を含む） 1道6県3市 計 184隊 692名
北海道、青森県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、札幌市、仙台市、新潟市
- イ 岩手県隊 計 39隊 156名
岩手県内消防応援隊、岩手県防災航空隊及び被災地消防本部隊

(2) 参加関係機関 計 23機関 43隊 322名

- 防衛省 陸上自衛隊 東北方面特科連隊
- 防衛省 陸上自衛隊 東北方面航空隊
- 防衛省 航空自衛隊 航空救難団 松島救難隊
- 防衛省 航空自衛隊 第37警戒隊
- 国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
- 国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所
- 海上保安庁 第二管区海上保安本部 仙台航空基地
- 海上保安庁 第二管区海上保安本部 釜石海上保安部 宮古海上保安署
- 岩手県警察本部
- 岩手県石油商業組合
- 岩手県建設業協会宮古支部
- 岩手 DMAT
(岩手医科大学附属病院、盛岡赤十字病院、岩手県立久慈病院、岩手県立大船渡病院)
- 岩手県立宮古病院
- 岩手県立宮古高等看護学院
- 国際医療福祉専門学校一関校
- 岩手県立大学宮古短期大学部
- 独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 久慈国家石油備蓄基地
- 日本地下石油備蓄株式会社 久慈事業所
- 三陸鉄道株式会社
- 災害救助犬・岩手及びNPO法人災害救助犬ネットワーク
- 宮古市消防団
- 山田町消防団
- 田野畑村消防団

(3) 訓練参加隊数及び人数 合計 266隊 1,170名

(4) 訓練協力機関 計 21 機関

総務省 東北総合通信局

ホクヨープライウッド株式会社

株式会社カリヤ

片倉コープアグリ株式会社

グリーンピア三陸みやこ

株式会社新里産業開発公社 湯ったり館

株式会社川井産業振興公社 道の駅やまびこ館、道の駅区界高原

独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 久慈国家石油備蓄基地

日本地下石油備蓄株式会社 久慈事業所

三陸鉄道株式会社

岩手県立宮古北高等学校

岩手県消防学校

日本赤十字社岩手県支部

宮古市

山田町

岩泉町

田野畑村

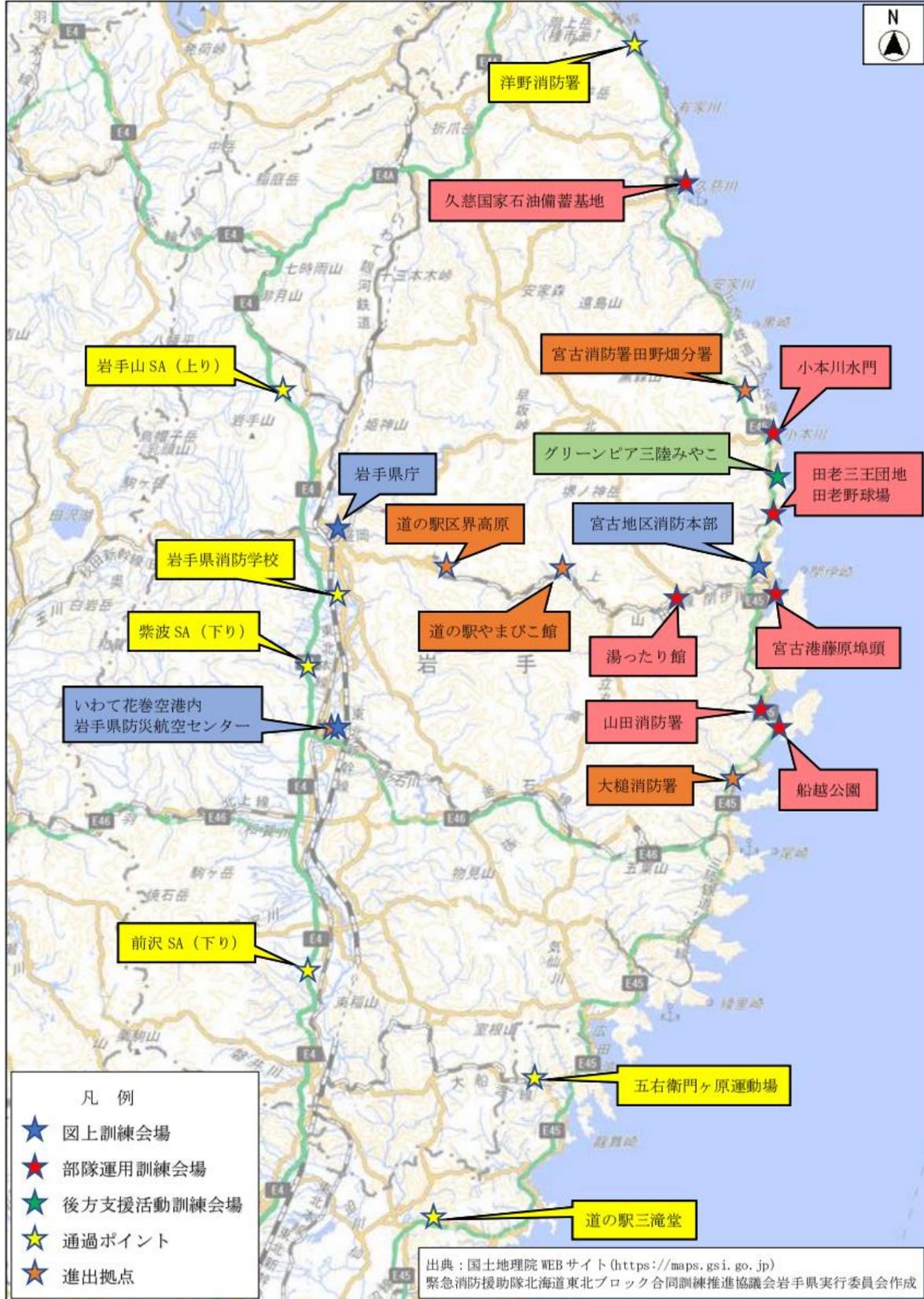
久慈市

宮古港湾運送株式会社

鹿島建設株式会社・大坂建設株式会社・三陸土建株式会社特定共同企業体

宮古市地域創生センター うみマチひろば

8 訓練実施会場一覧



9 訓練進行

(1) 令和5年11月18日(土)

時間	訓練項目等	会場
8:30	想定地震発生	
8:30～	1 本部運営訓練 (1) 調整本部設置・運営訓練 (2) 指揮本部及び指揮支援本部設置運営訓練 (3) 航空指揮本部及び航空指揮支援本部設置・運営訓練	・岩手県庁 ・宮古地区広域行政組合消防本部 ・岩手県防災航空センター
	2 部隊参集訓練 (1) 統合機動部隊及び道県大隊等参集訓練 (2) 消防相互応援協定に基づく岩手県内消防応援隊参集訓練 (3) 航空部隊等参集訓練	・各進出拠点等
	3 部隊運用訓練	・各訓練会場
12:30～	4 後方支援活動訓練 (1) 宿営・給食訓練 (2) 感染対策訓練 (3) 活動調整会議	・グリーンピア三陸みやこ
	5 燃料補給訓練	
17:20 ～ 17:45	6 訓練巡視	・田老野球場周辺(夜間訓練会場)
18:10 ～ 18:40	7 激励巡視	・グリーンピア三陸みやこ

(2) 令和5年11月19日(日)

時間	訓練項目等	会場
～9:00	1 後方支援活動訓練	・グリーンピア三陸みやこ
7:30	2 時刻統一・無線交信テスト	・各訓練会場待機場所
8:30～	3 本部運営訓練 (1) 調整本部運営訓練 (2) 指揮本部及び指揮支援本部運営訓練	・宮古港フェリーターミナル
	4 部隊運用訓練	・各訓練会場
12:30 ～ 13:00	5 訓練終了式	・宮古港藤原埠頭

訓練状況

消防応援活動調整本部設置・運営訓練（岩手県庁）



指揮本部及び指揮支援本部設置・運営訓練（宮古地区消防本部）



航空指揮本部及び指揮支援本部設置・運営訓練（岩手県防災航空センター）



指揮本部及び指揮支援本部設置・運営訓練（宮古地区消防本部）



訓練状況

消防応援活動調整本部設置・運営訓練（宮古港フェリーターミナル）



部隊参集訓練・受援対応訓練



部隊運用訓練（津波複合災害救助救出訓練）【船越公園】



部隊運用訓練（津波複合災害救助救出訓練）【田老野球場周辺・三陸鉄道田老駅】



訓練状況

部隊運用訓練（津波複合災害救助救出訓練）【田老野球場周辺（夜間訓練）】



部隊運用訓練（都市型災害救助救出訓練）【山田消防署】



部隊運用訓練（中山間部土砂災害救助救出訓練）【湯ったり館周辺】



部隊運用訓練（火災対応（遠距離送水）訓練）【三王団地】



訓練状況

部隊運用訓練（道路啓開・障害物除去訓練、土砂災害救助救出訓練）【宮古港藤原埠頭】



部隊運用訓練（座屈建物救助救出訓練）【宮古港藤原埠頭】



訓練状況

部隊運用訓練（津波漂着・漂流者救助救出訓練）【宮古港藤原埠頭宮古港湾内】

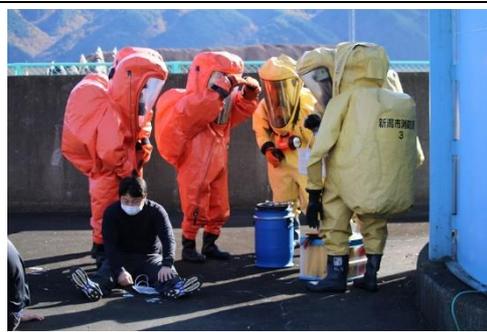


部隊運用訓練（多重衝突事故救助救出訓練）【宮古港藤原埠頭】



訓練状況

部隊運用訓練（毒・劇物災害対応訓練）【宮古港藤原埠頭】



部隊運用訓練（応急救護所設置・運営訓練）【各訓練会場】



仮想病院



訓練状況 航空部門

<p>先行偵察・災害情報収集活動訓練</p>	<p>指揮支援隊輸送訓練</p>
	
<p>火災対応（遠距離送水）訓練</p>	
	
<p>津波漂着・漂流者救助救出訓練</p>	
	

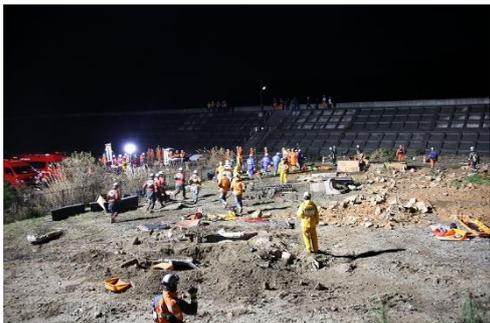
訓練状況 映像配信訓練・情報通信訓練

<p>無線中継車の活用</p>	<p>可搬型衛星地球局（VSAT）の活用</p>
	

訓練状況 後方支援活動訓練・燃料補給訓練

<p>給食訓練</p>	<p>宿営訓練</p>
	
<p>活動調整会議</p>	<p>燃料補給訓練</p>
	

訓練状況 訓練巡視

<p>津波複合災害救助救出訓練（夜間訓練）の訓練巡視</p>	
	

訓練状況 激励巡視

激励巡視の状況



訓練状況 訓練終了式

各部隊整列状況



訓練終了申告



緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練 参加実績

1 消防機関（航空含む）

（1）消防本部 ※男性職員及び女性職員を含めた全参加人数

都道府県	本部数	隊数	人数※	女性	車両数	航空機数	消防艇数	無償使用 車両・航空機数
岩手県（県内応援）	12本部	39隊	156名	1名	38台	1機	0艇	4台
緊急 消防 援助 隊	北海道	17本部	25隊	99名	0名	26台	0機	5台
	青森県	11本部	36隊	127名	0名	36台	0機	6台
	秋田県	11本部	26隊	95名	0名	26台	0機	5台
	宮城県	10本部	27隊	104名	4名	26台	1機	10台 1機
	山形県	9本部	19隊	67名	0名	19台	0機	6台
	福島県	6本部	25隊	94名	2名	25台	1機	4台
	新潟県	10本部	26隊	106名	1名	26台	0機	4台
小計	74本部	184隊	692名	7名	184台	2機	0艇	40台
合計	86本部	223隊	848名	8名	222台	3機	0艇	44台 1機

（2）消防団

消防団名	団数	人数	車両数
宮古市消防団	13分団	55名	13台
山田町消防団	5分団	14名	5台
田野畑村消防団	1分団	6名	1台
3団	19分団	75名	19台

2 関係機関

機関・団体名	隊数	人数	車両数	航空機数	艇数
防衛省 陸上自衛隊 東北方面特科連隊	1隊	40名	15台		
防衛省 陸上自衛隊 東北方面航空隊	1隊	6名		1機	
防衛省 航空自衛隊 航空救難団 松島救難隊	1隊	7名	1台	1機	
防衛省 航空自衛隊 第37警戒隊	1隊	12名	1台		
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所	1隊	2名			
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所	1隊	4名	3台		
海上保安庁 第二管区海上保安本部 仙台航空基地	1隊	8名		1機	
海上保安庁 第二管区海上保安本部 釜石海上保安部 宮古海上保安署	2隊	12名	1台		1艇
岩手県警察本部	5隊	33名	8台	1機	1艇
岩手県石油商業組合	1隊	2名	1台		
岩手県建設業協会宮古支部	1隊	2名	1台		
岩手DMAT	4隊	18名	4台		
岩手県立宮古病院		3名			
岩手県立宮古高等看護学院		15名			
国際医療福祉専門学校一関校		30名			
岩手県立大学宮古短期大学部		4名			
独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 久慈国家石油備蓄基地		2名			
日本地下石油備蓄株式会社 久慈事業所	2隊	21名	2台		
三陸鉄道株式会社		20名	1台		
災害救助犬・岩手及びNPO法人災害救助犬ネットワーク	2隊	6名	4台		
20団体	24隊	247名	42台	4機	2艇